

特定非営利活動法人 環境の杜こうち 2011 年度通常総会議事録

- 1 日時 2011 年 6 月 4 日(土) 13 時 30 分～15 時 30 分
会場 こうち男女共同参画センター 3 階 大会議室
- 2 正会員総数および出席者数
正会員総数 60 名 出席者数 25 名 委任状提出者 24 名
- 3 議事次第と審議（報告）の結果
 - (1) 理事長挨拶
 - (2) 来賓代表挨拶
 - (3) 会員自己紹介
 - (4) 事務局自己紹介
 - (5) 議長選出 岩瀬文人氏を満場一致で選出。
 - (6) 議事録作成人及び署名人選任 議事録作成は事務局、署名人は熊沢秀雄氏、西村澄子氏を満場一致で選任。
 - (7) 会員出席状況の確認 事務局長より、現在の正会員数 60 名、出席正会員数 25 名、有効委任状出席数 24 名、出席者計 49 名の報告。定款により、定足数 31 名以上であることを確認した。
 - (8) 議案審議

■第 1 号議案 定款の変更に関する件

定款に「第 7 章 評議員および評議員会」を付すことについての審議をもとめた。定款変更については、所轄庁に申請後、2 ヶ月間の縦覧期間が必要であるため、効力を生じるのが 9 月以降になることを説明した。

提案理由：昨年度の事業内部評価の結果をふまえ、年に 4 回程度の開催であった理事会を毎月開催することとした。必然的に、毎月出席可能な理事を選出することになったが、理事経験者等、多方面の方々に評議員としての意見やアドバイスをいただきたい。

●第 1 号議案の定款の変更に関する件については、審議の結果、拍手多数により承認された。

■第 2 号議案 役員の選任に関する件

[役員候補（理事・監事）について]

2011 年 7 月 1 日から 2013 年 6 月 30 日までの役員候補についての審議をもとめた。15 名の理事・監事候補者については、役員選考委員会において選出され、理事会で承認されたことを説明した。

[評議員候補について]

定款の縦覧期間が終了し、認証された後に就任する評議員候補についての審議をもとめた。就任期間は暫定的に 2011 年 9 月から 2013 年 6 月 30 日の案としたことを説明し、現理事、会員、新入会会員からなる 11 名の候補者を紹介した。

[質問] 任期 2 年という旨を規定等に明記しておくべきでは。また、案によると、2 年に足りないが。

[回答] 資料 2 ページ参考部分の第 16 条「役員」の部分で「評議員」に読み替えて規定とする。今回、2011 年 9 月からの就任に関しては任期が 2 年弱となるが、第 18 条 (2) に「任期については前任者又は現任者の任期の残存期間とする」とあり、これを準用する。

●第 2 号議案の役員の選任に関する件については、審議の結果、拍手多数により承認された。

■第 3 号議案 2010 年度事業報告並びに収支決算に関する件

[2010 年度事業報告について]

環境活動支援センター事業、地球温暖化防止県民会議県民部会事業、環境省事業、その他事業の報告と活動総括の報告を行った。

[2010 年度収支決算について]

収支予算・決算対比表をもとに収入額と支出額の説明を行い、単年度収支において 6,417,500

円のマイナスであったことを報告した。また、正味財産合計および次期繰越金が 13,534,844 円であることを報告した。吉村監事より、吉井監事とともに会計監査を行った結果、関係書類帳簿等と符合し、適正であったことの報告がされた。

[質問] 600 数十万円の赤字で、正味財産が 1350 万円ほど。このままではあと 2 年でなくなるが。
[回答] 自立事業として結果が出せなかったが、次年度に向けての準備と考えていただきたい。なお、当初予算の 713 万円の赤字見込み額より 60 万円程度減らすことができた。

[意見] 収支予算・決算対比表を見ると、人件費増に対して事業費で抑制しているのがよく分かる。
[回答] 人件費については、内部評価委員会の実施や役員報酬の定額支払い等で予算超過となったが、運営のために必要な費用であった。

●第 3 号議案の事業報告並びに収支決算については、審議の結果、拍手多数により承認された。

■第 4 号議案 役員報酬に関する件

今年度（2011 年 4 月から）は役員報酬を支給しないことについての審議をもとめた。

提案理由：2010 年度収支において赤字であったことと、2011 年度予算についても赤字の見込みであることから。

●第 4 号議案の役員報酬に関する件は、審議の結果、拍手多数により承認された。

(9) 報告事項

次期（2011 年 7 月 1 日から 2013 年 6 月 30 日まで）役員の上長に兼松方彦氏、副理事長に石川妙子氏と橋本正博氏が就任することを報告。兼松氏と石川氏による挨拶があった。

□第 1 号 2011 年度活動方針・計画について

[運営体制について]

運営委員会を廃止し、理事会を毎月実施する。諮問に応じて必要な事項を審議・助言する評議員会を設ける。新たに広報部会を設立し、戦略の検討と自立事業の立ち上げも含めた活動を検討していることを報告した。

[活動方針について]

新体制で臨む全体方針、えこらぼ部会、地球温暖化防止センター部会、広報部会（仮称）の方針について報告した。

[2011 年度事業計画案について]

各事業における計画案を報告した。資料 27 ページ、I 環境活動支援センター事業、3.地球温暖化対策の推進、(1) 県民運動促進事業、ア「推進員活動支援事業」については、推進員に限らず、温暖化防止活動をしている方々が対象であるため「推進員等活動支援事業」に訂正する。

[2011 年度予算について]

別紙資料をもとに計画案を説明した。

1.収入について

県委託事業と環境省補助金事業で 2600 万円程度の見込み。環境省補助金の採択にあたっては、事業費の精査があり、内容によっては補助対象外のものが出てくる可能性がある。補助金枠としては 800 万円から 1000 万円程度で、各温暖化防止活動推進センターに割り当てられる。

2.支出について

2010 年度の支出内訳を検討し、可能な範囲で管理費を切り詰めた予算額を計上。事業費については、仕様書で規定されている額を計上。支出合計は全体で 3000 万円程度となる見込みで、昨年度より 500 万円程度支出を抑えている。

3.収支について

現状の委託契約では諸経費は確保できるが、人件費が不足する。新たな行政の事業を起こすことに加え、行政とは関係のない事業を起こすことが重要と考える。人件費につながる事業については、早急に実行に移し、今ある財産を活用しながら、前向きに次の展開につなげていく。

4.財産について

これまでの財産推移を説明した。2006年度から2009年度の4年間、400万から600万程度の黒字であったが、2010年度の事業仕分け以降、県からの委託も人件費の大幅な削減がされた。環境省の事業も見直しとなり、諸経費の確保ができない状況で2010年度は赤字額が増大。今年度は、次への投資ということで、自主財源390万円を計上したい。

〔質問〕 環境省補助金に申請するため検討中の、3つの事業内容を簡単に説明してほしい。

〔回答〕 ですか乗り換え事業については、この事業内での実施は見送る見込み。四国50/50コンテストについては、この補助金を使用できないため、環境省や通産局に問い合わせた可能性を探っている。常夏のエネルギー自粛プロジェクトについては、エネルギー使用量が多いとされる高校生に働きかけ、電気量削減によるCO2排出量を企業に購入してもらい、被災した東北の学校へ寄付するという流れを検討中。最終的には、企業や一般家庭にまで広げ、県民のライフスタイルの見直しと、高知県の思いを東北に届けるという新たな展開につながればと思う。

〔質問〕 あと3年ほどで財産を食いつぶしてしまう予算計画が続くということか。

〔回答〕 そうではなく、この1年で事業を立ち上げ、プラスに好転させたい。今年はそのための投資を行うと考えていただきたい。

〔質問〕 収支予算案、支出の部の環境省等からの委託・補助事業予算額は700万となっているが、さきほどの回答からいうと、中止になるのか。そうであっても、この支出については700万の見込みか。

〔回答〕 環境省の予算は、常夏のエネルギー自粛プロジェクトにあたる。これから積算を行い、予算構成していきたいと考えている。環境省の補助金は、総費用の3分の1まで職員の人件費として充てられるため、1000万円のうち300万円が人件費で、700万円が事業費になるという考え方で計上している。支出額自体はあまり変更無く、それに合わせた事業を考えていくということになる。

〔質問〕 新しい投資を行った上で、次年度にはできるだけ財産が減らないようにということだが、具体的にはどのようにするのか。

〔回答〕 可能性としては、ファンドレイジング（寄付）の構造を考えている。また、新たな委託事業として、環境の杜の持つ様々な専門性を打ち出した、調査事業等も念頭にある。委託を受けるだけでなく、こちらから積極的にできることの提案をしていきたい。

〔質問〕 具体的に総会資料にはないが、そういったことをやろうという動きになるのか。

〔回答〕 収入にも支出にも記載していない。そういった委託事業を受託できれば、今度の決算書に記載される。

〔質問〕 資料が西暦と元号で表記されているが、意味はあるか。統一したほうがよいのでは。

〔回答〕 意味はなく、書類ごとに最初に書いたものを踏襲してしまっている。「平成23(2011)」と併記するなど、今後工夫する。

(10) 議長はすべての議決事項並びに報告事項が承認・了承されたことを宣言し、その任を降りた。

(11) 事務局長が閉会の挨拶をし、2011年度通常総会が閉会した。

議長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印 ・ _____ 印